

神奈川県身体障害者連合会会報

# 身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会  
 会長 戸井田 愛子  
 〒221-0844  
 横浜市神奈川区沢渡4-2  
 電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860

編集 「身障かながわ」編集委員会  
 編集委員長 新井修身

印刷 内村印刷株式会社

- 平成29年度事業計画並びに収支予算決まる.....①
- 県による福祉の取り組みについて.....②
- 第十一回神奈川県障害者スポーツ大会開幕.....②
- 第十七回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」...②
- 「御用邸のある町・はやま」の現実(葉山町).....③
- 座間市障害者団体連合会(座間市).....③
- 各種案内.....④
- さんぼみち(相模原市).....⑤
- みんなの広場(聴覚部).....⑤
- 県身連職員の紹介.....⑥
- 県身連事業予定(4月~7月).....⑥
- 編集室から.....⑥

## 平成二十九年度事業計画 並びに収支予算決まる

県身連の平成二十九年度事業計画と収支予算が、理事会並びに評議員会で承認可決されました。

平成二十九年度の事業予算額は、七千七百八十二万八千九百円で前年度予算と比較すると二百二万五千九百円の増加となっています。この主な理由は、神奈川県障害者スポーツ振興事業費の全国障害者スポーツ大会派遣費が増額したためです。毎年開催地が違うため、開催地へのアクセス等で今後も増減が見込まれます。逆に、同じ理由で減額しているのが日身連大会参加費です。これも毎年開催地が違うため減額しております。二十九年度の開催地は岐阜県です。管理費について減額しているのは、平成三十一年度より事務所を移転するため、なるべく自主財源を抑えて移転に備える為、減額しております。

県身連の平成二十九年度の事業活動は、関係各位のご支援をいただきながら、事業計画については、次の方針のもとに進めます。

【平成29年度神奈川県身体障害者連合会事業予算】 (単位=円)

No.	事業科目	本年度予算	増減
1	管理費	300,000	▲200,000
2	人件費	1,440,000	0
3	会議費	200,000	▲10,000
4	負担金	165,000	0
5	雑費	50,000	0
6	管理諸費	700,000	0
7	地域団体組織強化費	60,000	0
8	広報活動費	1,140,000	0
9	身体障害者福祉推進活動費	45,000	▲5,000
10	部会活動費	1,170,000	0
11	日身連大会参加費	290,000	▲100,000
12	相談事業費	40,000	▲10,000
13	体育振興費	250,000	20,000
14	福祉大会費	1,150,000	0
15	社会参加推進センター事業運営費	12,195,000	▲400,000
16	神奈川県障害者スポーツ振興事業費	38,152,000	2,128,000
17	音声機能障害者発声訓練事業費	1,495,000	0
18	県障害者スポーツ大会開催費	2,573,000	104,000
19	全国障害者スポーツ大会相模原選手団派遣費	6,428,900	98,900
20	県障害者スポーツ振興協議会事務委託費	3,700,000	0
21	精神障害者スポーツ大会開催事業	4,290,000	0
22	障害者スポーツサポーター養成事業	1,995,000	0
合計		77,828,900	2,025,900

一、財政状況が厳しい中、予算の確かつ効率的な執行を図り、地域団体と連携を強化し誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向け、身体障害者・知的障害者・精神障害者に向けた各種事業を行う。

二、二〇二〇年に向けて、障害者スポーツの充実を図りながら新規会員の獲得を目指す。また、売店運営については経費の節減を進めながら当連合会の自主財源の確保に努めるとともに、会員各位の自主的、積極的な参加のもとに法人の目的達成に努める。

二、二〇二〇年に向けて、障害者スポーツの充実を図りながら新規会員の獲得を目指す。また、

### 県による福祉の

#### 取り組みについて

平成二十九年度より県の取り組みとして「軽度・中等度難聴児補聴器購入費補助」の支援が始まります。

これは、障害者総合支援法による補聴器支給の対象とならない軽度・中等度難聴児の言語の習得やコミュニケーション能力の向上を支援する、補聴器購入費用を助成する市町村(政令市・中核市を除く)に対して補助をすることを目的として、二十九年度より予算が組まれました。

このことについての問合せは各市町村福祉主管課へご相談ください。



### 「ヘルプマーク」の 配布を開始しました

平成二十九年三月二十二日(水)から、市町村の障がい福祉担当窓口等で、「ヘルプマーク」の配布を開始しています。

ヘルプマークとは義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、東京都が開発したマークです。このヘルプマークは、ストラップを使用して、鞆等に付けることができます。また、このヘルプマークを身につけた方が、日常生活や災害時において様々な援助を得やすくなるよう、このマークの普及に取り組んでいきます。

【対象者】義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としている方。

【配布場所】各市町村障がい福祉担当窓口等

【配布開始日】平成二十九三月二十二日(水)



【ヘルプマーク】

### 第十一回神奈川県障害者

#### スポーツ大会開幕

平成二十九年度の県障害者スポーツ大会が、四月二日のボウリング・アーチェリー競技会を皮切りに開幕し、四月のフライングデイスク、陸上身体、五月の陸上知的、六月の卓球・STT競技会、七月の水泳と続きます。この大会は、十月に愛媛県で開催される第十七回全国障害者スポーツ大会への派遣選手候補者の選考を兼ねた県内最大のスポーツ大会です。

五月の陸上競技会までの申込みは締切となっておりますが、卓球・水泳競技会には間に合いますので、一人でも多くの参加をお待ちしております。

### 第十七回

#### 全国障害者スポーツ大会

#### 「愛顔つなぐえひめ大会」

平成二十九年度の全国障害者スポーツ大会は愛媛県で開催されます。参加人員は、選手三千五百人、役員二千人と国内最大級の障害者スポーツ大会です。神奈川県からの派遣人数は昨年と同規模の四十四名の派遣を予定しております。

個人競技の出場種目は、「ボウリング(知的)」、「アーチェリー(身体)」、「FD(身・知)」、「陸上(身・知)」、「卓球・STT(身・知)」、「水泳(身・知)」です。代表選手の派遣選考については、各市町村福祉主管課からの推薦及び県スポーツ大会の結果を基に選考しています。ボウリング・アーチェリー・FD・陸上については二十九年度の成績を参考にし、卓球・STT・水泳については、二十八年度の成績を参考としています。推薦についてのお問合せは各市町村福祉主管課にお問い合わせください。たくさんのご応募お待ちしております。

○大会の愛称  
「愛顔つなぐえひめ大会」

○派遣日程  
十月二十六日(木)から  
三十一日(火) 【五泊六日】

○大会期間  
十月二十八日(土) から  
三十日(月)

●卓球・サウンドテーブルテニス競技会  
期日 六月十一日(日)  
会場 寒川総合体育館  
申込 四月二十四日(月)まで

●水泳競技会  
期日 七月二日(日)  
会場 さがみはらグリーンプール  
申込 五月十五日(月)まで

### 「御用邸のある町・はずみ」の現実

葉山町 守屋 巨弘  
もりや のぶひろ

一昨年四月の葉山町町議会議員選挙で、初当選した新人議員が、覚醒剤取締法違反の疑いで、現行犯逮捕されたことにより、昨年の今ごろは町中大騒ぎしていました。

マスコミは、「御用邸のある町」の町議選で、最年少かつ最高得票で当選と報道したからでもあります。

### 市町村のページ

町民の一部には、「まちの恥」だとか、彼に投票した人たちの責任だとか、種々の意見等々、日常静かなまちなかが、本件で町長選や町議選よりも盛り上がったのです。つまり、「御用邸のあるまち」

は、全国的ブランドだからであり、他の地方自治体議員のひとりの不祥事だったなら、あれほどテレビ等で大々的に取りあげなかったのでは・・・。

ところで、葉山町役場職員の人件費は、平成二十八年時点で県下各自治体の中で、最も高いのです。かつて平成二十三年時点では、全国で最高だったから、少し

は下がったのですが・・・。

役場で諸々の陳情をすると、大抵は「予算がない」と言われてしまふのは、このためかもしれないと勘繰ったりします。

現在、一般に各地方自治体の財政は大変厳しいようです。

私には、葉山町が諸々の「住民サービス」を含めて、みなさんの住むところと比較して、どの程度のランクなのかはわかりませんが、議員や職員の人件費が高いと、その分は「住民サービス」施策の財源が不十分となるのではないのでしょうか。  
みなさんのまちでは、全く問題ないと言うことであれば、大変結構なのですが・・・。

### 座間市障害者団体連合会

座間市 鈴木 孝幸  
すずき たかゆき

#### 【組織の沿革】

現在の団体は設立三十年という歴史ですが、もともとは終戦後昭和二十年代から組織化され障害のある当事者が中心となって福祉推進の運動を行ってきました。再編されたのは、一九八一年、身体・視覚・聴覚の三障害で「座間市身体障害者連合会」として発足しました。その後、一九八六年に腎友会、育成会重症心身障害児を守る会、肢体不自由児父母の会が加入し、名称も座間市中心障害児者団体連絡協議会となりました。更に、神奈川県身体障害者連合会に加盟する時に名称を現在の「座間市障害者団体連合会」と変更しました。加盟している団体も重症心身障害児を守る会の解散により脱会しましたが、精神障害者の家族会であるサポート座間、重症心身障害児の家族会としてのユイマールが、加えて自閉症の団体であるやまびこが加入し、八団体での運営を行っています。

#### 【自主事業】

「座間市障害者団体連合会」では、二ヶ月に一回のペースで理事会を開催し、企画や運営などを協議してい



ます。

#### ・運動会

一九六〇年中ごろから県央地域の市町村が参加して始まりましたが、一九七二年市制が施行されたことにより、同じ時期に市制を実施した海老名市との間で行われています。

#### ・ここにこフェスティバル

二〇〇〇年に座間市総合福祉センター「サニープレイス」の出来たときからスタートしました。八団体が協力して講演会やコンサート、映画上映に加えて市内作業所なども含めて模擬店などを実施しています。

#### ・一泊旅行

昭和二十年代後半から実施されてきました。当時の社会環境では、障害者が温泉などに一般の人たちと入ることはなかなか難しいことでした。また、旅館やホテルなどでの受け入れ状況も良くありませんでした。そこで、団体として旅館などへ泊まることによつて、障害のある人たちが楽しく温泉に入れるようにしていったものです。

#### 【今後に向けて】

このように当事者団体として今後ともさまざまな障害を包含しつつ、座間市において障害者理解と福祉の向上に向けて運動を展開していきます。

事業案内・報告

県身連肢体部・社会見学のご案内

～「ぬる湯」と湯治で知られる畑毛温泉の旅～

コース(1泊2日)

【1日目】

各地→海老名SA又は足柄SA(休)→東名高速・伊豆縦貫道→伊豆フルーツパーク(昼食・モン1/4試食)→  
にらやま  
蕪山反射炉(専属ガイドがご案内)→みんなのワイナリー(ショー観賞・ワイナリー体験)→畑毛温泉

【2日目】

畑毛温泉→伊豆中央道・修善寺道・ループ橋→河津バカテル公園(バラ観賞)→小室山レストハウス(昼食)→  
伊東マリンタウン(買物)→熱海ビーチライン 来宮神社(大楠見学)→真鶴道路→小田原→各地下車

〔期 日〕

平成二十九年

六月八日(木)～九日(金)

〔旅行代金 二万六千円〕

※旅行代金には「バス代・有料道路代  
・宿泊費・添乗員費用・コース中の見  
学費・旅行傷害保険・宴会時のカラオ  
ケ・お酒又はジュース類お一人様一  
本付き」が含まれております。

〔宿泊施設 畑毛温泉大仙家〕

〔申込先 各市町村身障団体〕

〔申込期限 五月十九日(金)〕

※四月七日時点で、参加予定人数が  
七十名を超えている場合、ホテルが  
貸切となります。詳しくは各市町村  
身障団体へお願いいたします。

神奈川県障害者スポーツ  
サポーター養成講習会

本講習会の目的は、障害者スポーツ  
を支える人材を養成し、継続的な障害  
者スポーツの振興を図るとともに、障  
害者スポーツに対する理解を促進す  
ることを目的として昨年度から開始  
しました。二十九年度は、各地域で計  
五回実施致します。

○第一回目

場所 大和スポーツセンター  
期日 七月二十二日(土)～  
二十三日(日)

○第二回目

場所 藤沢市秩父宮体育館  
期日 九月三十日(土)～  
十月一日(日)

○第三回目

場所 相模原 けやき体育館  
期日 十二月二(土)～  
三日(日)

○第四回目

場所 横浜市戸塚スポーツセンター  
期日 一月二十日(土)～  
二十一日(日)

○第五回目

場所 逗子アリーナ  
期日 二月十日(土)～  
十一日(日)

〔申込期日〕 現在調整中

〔申込方法〕 県身連HPより申込書  
をダウンロードし、郵送またはFAX  
でのお申込となります。

身体障害者

富士登山案内

平成二十九年度の富士登山は、七月  
十三日(木)に例年通り実施いたしま  
す。この富士登山も参加者が減少傾向  
にあり、県内の配車場所もご希望に添

えない場合がございます。これは、参  
加者の減少に伴いバスを五台から四  
台に減らして運行しているため、全市  
町村を回る事が難しくなつたため  
です。出来る限りご希望に添えるよう計  
画してまいりますので、多くの方のご  
参加をお待ちしております。参加申込  
等については次のとおりです。

期日 七月十二日(水)

場所 富士山五合目～七合目

申込方法 お住まいの各市町村身体  
障害者団体までお願いします。

申込締切 六月五日(月)

参加費 一人 三,〇〇〇円

※乗車場所については、参加申込締切  
後、申込状況を考慮して決定致しま  
す。

【お詫びと訂正】

平成二十九年一月一日発行「身  
障かながわ第一三十七号」にて二ペ  
ージ目、神奈川県選手団【卓球・  
STT】が二箇所あり、下は本来  
【フライングディスク】となりま  
す。また、三ページ目、一段目右  
から二十四行目【早期×】【総会  
○】、同ページ、二段目右から二  
十行目【場所×】【場合○】同ペ  
ージ三段目右から一五・一六行目【  
恒例×】【高齢○】訂正してお詫  
び申し上げます。

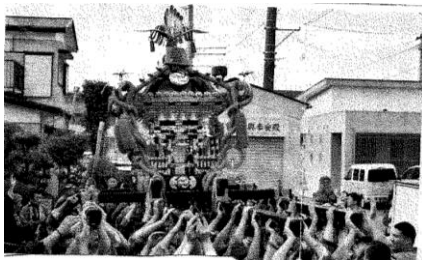
さんぽみち

相模原市の歴史あるお祭り

相模原市 よしほろ 吉原 君子 きみこ

相模原には、江戸時代から二百年以上、地域住民に受け継がれている「上溝夏祭り」があります。古くは「天王祭り」として、毎年七月下旬の土、日に歩行者天国にして、二日間で約四十万人以上の来場者を迎える中、神輿二十四基、山車八台が上溝商店街に繰り出されます。私の家は中心地にあり、とても賑やかで孫たちも楽しみにしています。地元の人達は、「このお祭りを「てんのうさま」と呼び、牛頭天王の御霊を宿した神輿を渡御すること、厄病神退散、五穀豊穰、家内安全を祈願していたそうです。最も古い神輿は一八〇九年の五部会のもので、一八四五年四ツ谷地区、一八五二年の石橋地区の神輿と続き、江戸時代から伝わる県北最大規模の伝統と歴史を誇っています。ただ当日は、たくさんの方がお越しになるので、非常に歩きにくく、肢体・視覚の方には少し危ないかも

しれません。その他にも、十一月三日文化の日に相模湖町の県下唯一の本陣で行われる、小原宿本陣祭りは江戸時代を彷彿とさせる大名行列。田名八幡宮の的祭り、源頼朝の時代とも言われ、二〜五歳の男児が射手としての的を射る。また五月ゴールデンウィークに行われる相模川大凧まつりは、天保年間から伝わる八間四方、重さ約九百五十キログラム引綱の直径約四センチ、無事に揚げるのには、約百人の手が必要と。巨大凧が空に舞う様子は、まさに圧巻。千二百匹の鯉のぼりも、元気に相模川を泳いでいます。こちらの祭りは、身障者の方がお車で来られた場合、土手の奥まで進入が可能となっております。(駐車場が埋まってしまった場合は見に行らして下さい。是非、一度



みんなの広場

「手話での絵本の読み聞かせ」活動の紹介

聴覚部 かわら まさひろ 河原 雅浩

神奈川県聴覚障害者協会では、平成二十五年度から児童生徒を対象とした手話での絵本の読み聞かせ活動を行っています。

この活動の目的は、絵本の手話での読み聞かせを見てもらうことにより、ろう者のことばである手話とその魅力を知ってもらおうとともに、ろう者との交流を通して聞こえないこと、聞こえない人のことについての理解を広めることです。

また、手話には音声言語にはない、表情、体を使った豊かな表現があり、絵本に描かれている世界を子どもたちに視覚を通して伝えることができ、創造力や情操を育むという効果も期待されます。

絵本の読み聞かせは、ろう者と手話通訳者がペアになり、ろう者が絵本の内容を手話で表現し、それを手話通訳者が手話に合わせて日本語の音声に変えて話をするという方法で行います。子どもたちは皆、最初はいつもの声での絵本の読み聞かせと違う方法に戸惑いますが、慣れてくると、ろう

者の手話表現に夢中になり、終わった後は口々に「面白かった。」「また来てね。」と言ってくれます。子どもたちは覚えるのがとても早く、中には覚えた手話を早速使って話しかけてくれる子どももいます。

これまでに藤沢市を中心とした各地域の幼稚園や保育園などで読み聞かせを行い、平成二十七年度は三十九施設、延べ百十一回行いました。

今後もこの活動を広げていき、子どもたちが大人になった時に障害のある人たちに対して自然に接することができるようになり、社会全体が障害のあるなし関係なくともに生きていくことができるようになればと思っています。



【図書館にて】 →



← 【保育園にて】

県身連職員の紹介

県身連にお世話になり、早いもので三十五年が過ぎました。これからもよろしくお願いたします。

理事 事務局長 渡谷 寿人
理事 事務局統括 予算決算 評議員 会

県身連の職員として二十九年目となりました。これからもよろしくお願いたします。

常勤職員 大野 善行
〈主な担当〉福祉大会、推進センター

勤めて四年目を迎えました。まだまだ教わることばかりですが、一生懸命努めて参りますので宜しくお願い致します。

常勤職員 鎌田 潤
〈主な担当〉スポーツ関係、文化芸術祭、身障かながわ

今年度も宜しくお願致します。障害者スポーツの発展と共生社会の実現に向けて頑張ります。

常勤職員 城重 隼人
〈主な担当〉体育振興・視力・聴覚部会

勤務年数だけはベテランの域に達してますがまだまだ未熟。主に肢体部を担当しています。

非常勤職員 三森 星美
〈主な担当〉肢体部会、会計諸帳簿

神奈川リハビリ病院売店事務を担当。新商品を取り揃え皆様のこ来店をお待ちしております。

非常勤職員 坂野 勝子
〈主な担当〉売店全般、会計、旅費

主に知的と精神の団体競技の担当をしています。

非常勤職員 島堀 亜里
〈主な担当〉スポーツ振興協議会事務

県身連事業予定

- (4月) 2日(日) 県障害者スポーツ大会ボウリング競技会(知的)
2日(日) 県障害者スポーツ大会アーチェリー競技会(身体)
14日(金) 肢体部監事監査
16日(日) 県障害者スポーツ大会フライングディスク競技会
18日(火) 身障かながわ編集委員会
23日(日) 県身体障害者ボウリング大会
29日(土) 職業部総会
30日(日) 県障害者スポーツ大会陸上競技会(身体)
<5月>
3日(水) 神奈川県STT協会総会
9日(火) 肢体部代議員会
10日(水) 県身連理事会
14日(日) 県障害者スポーツ大会陸上競技会(知的)
21日(日) 視力部総会
25日(木) 県身連評議員会
26日(金) 全国盲人福祉大会
30日(火) 第62回日本身体障害者福祉大会
未定 社会参加推進競技会
<6月>
8日(木) 肢体部社会見学
9日(金) 県障害者スポーツ大会卓球・STT競技会
11日(日) 日身連関東ブロック団体長会議
15日(木) 肢体女性部教養講座並びに部長会議
21日(水) 視力部福祉大会
<7月>
2日(日) 県障害者スポーツ大会水泳競技会
12日(水) 身体障害者富士登山
22日(土) 神奈川県スポーツサポーター養成講習会

※問い合わせ 電話：045-311-8736
045-311-8744
FAX：045-316-6860

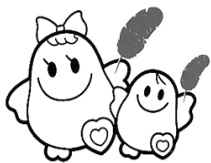
http://kanagawa-kenshinren.or.jp

編集室から

藤沢市においても、障がい当事者団体と家族の会が集まり、災害時の取り組みを中心に活動しています。昨年度と今年度、市民の方、地域の方にご参加いただいて災害対応ゲーム「クロスロード」をワークショップ形式で開催しました。課題に対してグループ別はどう行動するか意見交換し、全体で発表するものです。災害時の状況をいろいろな立場の人と一緒に真剣に考えることが重要です。地域で障がい者の情報を発信して、少しでも理解してもらえるように活動しています。

「身障かながわ」が発行されるとすぐに編集委員会が開催され、良かった点、反省点等意見を出し合い、次の号の計画を立てます。そして、障がい者の思いや情報を発信できるように相談しています。よろしくお願いたします。

編集委員 種田 多化子(藤沢市)



この会報は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。